

令和6年度「SDGsの実現に向けた教育推進事業」取組内容

川島町立川島中学校

1 育成する能力

- ①批判的に考える力 ②未来像を予測して計画を立てる力 ③多面的、総合的に考える力
④コミュニケーションを行う力 ⑤他者と協力する態度 ⑥つながりを尊重する態度
⑦進んで参加する態度

2 研究概要

(1) 取り組むSDGsの目標



※該当する目標について、下部の画像から選択し、コピーして貼り付けてください。（複数可）

(2) 研究主題

世界にはばたく人材が育つSDGsの実現に向けた教育の在り方

(3) 研究仮説

現在、世界中において、これまでに経験したことがない多くの課題に直面している。予測困難な時代を生き抜くためには、一人一人が様々な課題を自分事として捉え、向き合い、解決する力を備えられることが求められる。

そこで、これまでの学校教育の成果を生かしながら、SDGsの視点を入れた取組を実施する。取り組みを通して、7つの能力と態度を育成し、困難な時代を生き抜く力を備えた児童生徒が育成できるのではないかと考える。また、川島町で、価値づけの統一を図ることで、誰一人取り残さない教育を実現することができるのではないかと考える。

3 企業・団体との連携

(1) 連携・協働した企業・団体等

1年 川島町社会福祉協議会、埼玉県立川島ひばりが丘特別支援学校

2年 川島町教育委員会 生涯学習課 かわじま郷土資料室

三井精機工業株式会社

川島町役場 総務課

川島町内企業（14ヶ所）

・川島町環境センター・鈴木農場 ・防災航空センター・川島町学校給食センター・川島消防署・平成の森川島病院

・カントリーエレベーター ・ワーク&ライフのびっこ ・けやき保育園 ・株式会社松屋フーズホールディングス

・スターバックスコーヒージャパン株式会社 ・笹木醤油株式会社 ・日本マクドナルドホールディングス ・ほんざわ鍼灸院

3年

積水ハウス株式会社（埼玉県環境学習応援隊、埼玉県SDGsパートナー）

南極越冬隊員 櫻庭様

女子栄養大学 久保田様

丸木美術館 岡村様

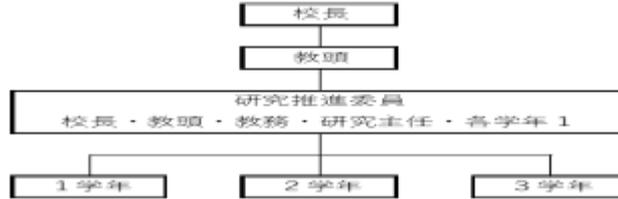
埼玉県平和資料館 沼田様

(2) 連携・協働した主な内容

1年	車椅子・白杖体験、特別支援学校の施設見学及び交流会（2回実施）
2年	川島町の郷土理解、町内企業による出前授業及び企業訪問（SDGsの取組内容の学習） ピースメッセージ（修学旅行）
3年	各企業からの出前授業・講話

4 研究内容

(1) 研究組織



(2) 研究の計画

追加目標 とテーマ	全学年（SDGs 目標 1 1）「住み続けられるまちづくりを」		
	1年 （SDGs 目標 3,16） 「健康と福祉」「平和学習」	2年 （SDGs 目標 9,16） 「郷土学習」「平和学習」	3年 （SDGs 目標 3,5,12,16） 「環境学習」「平和学習」等
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 福祉学習概要説明:5/8 福祉体験(車椅子/白杖) (町社協より借用):5/15 川島ひばりが丘特別支援学 校の施設見学:5/29 福祉学習(個人新聞作成) :6/19,26,7/10 交流会 I 準備:6/26 交流会 I :7/3 校内研究授業実施:7/12 「交流会 II 内容を考えよう」 指導者/県教育局市町村支援部 義務教育指導課教育課程担当 指導主事 秋元政康 様 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土学習:5/1,8 郷土学習現地視察 かわじま郷土資料展示室 訪問:5/15 出前授業:6/21 三井精機工業株式会社 職場訪問準備 :6月中旬～下旬 職場訪問(町内14企業) :7/3 職場訪問(ポスター制作) :7/12,17 	<ul style="list-style-type: none"> 環境学習 (FSC マーク):5/29 平和学習(戦争/平和) :6/19 出前授業:6/21 県環境学習応援隊: 積水ハウス 環境問題(個人新聞作成) :6/26,7/3 平和学習【視聴教材】 (青い目の人形,対馬丸) :7/10,12
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 福祉学習(個人新聞展示) 【川中祭】:9/6 交流会 II 準備 :9/11,18,10/2 交流会 II のリハーサル :10/15 川島ひばりが丘特別支援学 校との交流会 II :10/18 平和学習(原爆):10月 中間発表/西部管内(ワライ) :11/20 振り返り:10/23 	<ul style="list-style-type: none"> 職場訪問(ポスター展示) 【川中祭】:9/6 平和学習:10月 (沖縄戦,対馬丸) 防災学習【郷土】:12/4 ピースメッセージ作成 【平和】:12/13 修学旅行:1/19-1/21 	<ul style="list-style-type: none"> 環境問題(個人新聞展示) 【川中祭】:9/6 平和学習:9/8,11,10/2 (最後の空襲くまがや) (アウシビツ) (沖縄戦) 出前授業【環境】:10/4 南極越冬隊員 出前授業【健康】:11/18 女子栄養大学講師 出前授業【平和】:11/27 丸木美術館学芸員 ピースキャラバン【平和】 :12/18 平和資料館職員
3 学期	まとめ	まとめ	まとめ

(3) 取組

～1年～

○福祉体験学習（車椅子・白杖）【川島町社会福祉協議会より借用】

《生徒の感想》

- ・ちょっとした段差さえも車椅子だととても大変だった。
- ・普段使っているところでも壁にぶつかったりして、少しの移動でも怖かった。



○川島ひばりが丘特別支援学校との交流会【施設見学(5月)/交流会(7月,10月)】

《生徒の感想》

- ・得意なことと苦手なことを考えて、一生懸命作った。
- ・当日は順調に進むように、よく周りの状況を見て行動した。



～2年～

○かわじま郷土資料展示室訪問（5月）/町内職場訪問（14ヶ所）

《生徒の感想》

- ・地元のことで初めて知ったことが多く、とても真剣に話を聞いていた。
- ・実際に消火で使う道具も触れさせてもらえて、とても良い経験になった。



○川島町役場総務課の方々の防災学習

《生徒の感想》

- ・川島町が浸水した時の対応を学び、とても勉強になった。
- ・体育館生活になった時のテントの必要性について学べた。



～3年～

○出前授業① 埼玉県環境学習応援隊、埼玉県 SDGs パートナー：積水ハウス株式会社様

《生徒の感想》

- ・断熱について学び、エコな家造りについて学習できた。
- ・素材によって熱の伝わり方が異なるため、その違いに驚いた。



○出前授業② 南極越冬隊の櫻庭様

《生徒の感想》

- ・実際に行った人の声を聞いて良かった。
- ・南極の生態についても聞くことができた。



○出前授業③ 女子栄養大学/久保田様

《生徒の感想》

- ・男子生徒も質問できる雰囲気があった。
- ・正しい知識を学ぶことができた。



5 成果と課題

○ 児童生徒の変容

- ・「あなたはSDGsを意識して、日頃何らかの活動に取り組んでいますか。」という質問に対し「個人で取り組んでいる」「家族で取り組んでいる」と回答した生徒の割合は、**1年 66.0% → 68.8% / 2年 36.0% → 64.1% / 3年 75.4% → 80.6%**
※アンケートは、1学期末、2学期末の2回実施
- ・「紙や服のリサイクル」「エコバックの持参」「ゴミの分別」など、日常生活の中で多くの生徒がSDGsに基づいた行動ができてきている。

○ 学校全体の変容

- ・授業において教師側がSDGsの項目を意識し、関連づけた活動を取り入れるようになった。
- ・SDGsの取り組みが2年目となり、生徒も教師もSDGsについて考え意識をしながら活動できていた。
- ・今年度は「発信する」ことが課題となっていたため、学校だより、学年通信等に学校の取組を掲載し、家庭や地域に周知することができた。また、川島町と連携して期間限定で川島町役場に展示をすることができた。学校内外で展示をすることにより、SDGsの取組を知る機会、他学年の取組を学ぶ場となった。



○ 連携した企業・団体の声

- ・企業との関わりは1度きりではもったいない。生徒から企業にフィードバックをすることも良い。（1年）
- ・以前から学校間の交流はあったが、今回を機に交流がより豊かになると良い。（1年）
- ・職場訪問では昨年もお世話になったので、来年も是非機会があればお願いします。（2年）
- ・町役場の展示を実際に見に行きました。（2年）
- ・皆様の温かいおもてなしに社員一同感服いたしました。（3年）

○ 令和7年度に向けての課題

- ・常にSDGsの取組を生活の中に取り入れる具体的な方策を見いだす。
- ・計画を立てる段階で、どこまで先を見据えて考えていけるか。
- ・次年度より小中統合となるが、2年間のお互いの取組を確認共有し取り組めるようにする。